

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立長森西小学校		
実 施 期 間	平成26年10月3日(金)、11月1日(土)		
実 施 概 要	①学校公開日(10/3) PTA企画による児童・家族への授業公開(ホスピタルクラウンによる学習) ②長森西ふれあいフェスティバル(11/1) 学校と地域の各種団体との共催による体験活動		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	①②合計で 700人	計 850人
	地域関係者	①②合計で 150人	
実 施 状 況	①第3校時、4校時の授業公開。その後、給食と掃除を自由参観とし、第5校時にはPTA企画の「命の授業」を実施。命の授業は2部構成で、ホスピタルクラウンによる寸劇と訪問している病院での実際の様子をプレゼンで紹介。子どもたちは、命の大切さをより一層感じる事ができた。 ②長森西青少年育成市民会議が主催し、小学校や地域の各種団体が協力して開催した。児童は、児童会のなかよし班を母体に、班ごとにイベントコーナーを開設し、運営や他のコーナーの見学と体験を行った。また、PTAや地域の各種団体からは「竹とんぼ」「水消火器体験」「抹茶体験」「輪投げ」等のコーナーが開設された。当日は、雨天ながら、土曜日ということもあり多くの保護者や地域住民の来校があった。		
成果及び課題	○学校の取組や児童の学習する姿を保護者や地域住民に公開し、児童が地域の住民とふれあうことができるよい機会となった。学校運営協議会委員さんからは、元気に学習に臨む子どもたちの姿を賞賛していただいた。 ○「命の授業」は、PTAが主体的に企画・運営した。子どもたちは、工夫されたプレゼンや劇に真剣に聞き入っていた。同年代の子どもたちが、病気に向き合い必死に闘っている様子などから命の大切さについて考える事ができた。 ○フェスティバルを企画運営することで、学校とPTA、地域の各種団体との間で協力関係を強化する事ができた。また、普段の授業参観では、来校の少ない父親や祖父母の姿が多く見られた。 ○児童の弟妹(未就学児)も、保護者と一緒に来校し、いろいろなブースで体験できた。長森西小学校に入学する楽しみを与えられたのではないかと思った。 ●なかよし活動をリードする6年生にとっては、運動会、修学旅行、後期委員会のスタート等が重なり多忙な時期となるため、活動内容の精選や準備の効率化を図る必要がある。		